

水質保全対策事業(耕土流出防止型)

1. 事業の目的と内容

水質保全対策事業(耕土流出防止型)は、農地及びその周辺の土地の土壌流出を防止し、農村の環境保全に資することを目的に平成5年度から開始された事業である。

事業内容は以下のとおりである。

- ① 勾配修正 : 農地からの土壌流出を低減させるためほ場面の勾配を抑制する
- ② 承水路(排水路) : 農地又はその背後地からの流水を除去施設に導くための水路
- ③ 沈砂池 : 流入した濁水を池内で貯留させ、土砂等を除去するための施設
- ④ 法面保護 : 農地又はその背後地の法面からの土壌流出を防止するため法面を保護する
- ⑤ 畦畔工 : 農地からの土壌流出を低減させるため、ほ場内に畦を造成する
- ⑥ グリーンベルト : 農地からの土壌流出を低減させるため、ほ場端を植生する
- ⑦ 土層改良工 : 有機質(堆肥)等を表土に投入・攪拌することで、表土の団粒化を促進させ、農地の浸透能力を増進させる。
- ⑧ 暗渠排水工 : 暗渠排水をほ場下に設置することで、農地の浸透能力を増進させ、ほ場表面から流出する濁水を低減させる。
- ⑨ 沈砂池の軽微な変更 : 既存沈砂池に安全施設・機能向上等の軽微な変更を実施することで、既存施設の効果を継続させるとともに、維持管理の効率性を向上させる

※下線項目はH20年度制度拡充項目(H20年度から実施可能)

2. 平成20年度の事業概要(概算決定)

水質保全対策事業(耕土流出防止型)の平成20年度事業概要は以下のとおりである。

- ① 事業地区数 : 沖縄県内で30地区実施(北:9、中:4、南:4、宮:1、八:12)
- ② 事業費 : 30地区あわせて2,348,391千円(国庫1,820,000千円)



グリーンベルト(ゲットウ)



沈砂池



勾配修正(ほ場の下流側を盛ることで勾配を抑制している)

